

一般質問



川上智子議員

問 木質バイオマス
エネルギーの事業化は

答 現状では難しい

川上

地域循環型システムの可能性の調査を基に供給側の投資的経費、需要側の施設整備等の経済性について検討し、事業化に向け取り組みとしていたが、その後どうなっているのか。

池田町長

現在の化石燃料の急速な下落により需要側から見るランニングコストの削減効果は見えない。

森林組合では低質材よりA材、B材に主体を置いており、チップ化についても事業化に動く状況では無い。

問 追跡！事業所への支援は

答 具体的な事業に繋がりたい

川上

町内事業所の求めているものを把握し、3月までに策定するアクションプランの中に組み入れるといったが。

岡崎企画調整課長

中小企業の現状や課題、支援ニーズ等の状況把握を行う。商工会との連携を図り、具体的な事業に繋げるスキームで企業・創業支援項目のアクションプラン策定を行う。



作成された絵本（町立図書館蔵書）

問 よく考えて作成を

答 反省する

川上

昨年度作成した吉村虎太郎先生の絵本は、子どもたちを対象にしているにもかかわらず漢字ばかりでふりがなが振られていない。図書館司書等の意見も聞き作成すべきでは。

川上教育長

紹介された業者に作らせた。指摘された通り慎重に考えなくてはならなかったと反省している。